

Fukushima with a SMILE! つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

Mar.2024 Vol.63

東日本大震災追悼復興祈念式

想いつなぎ、未来へ。

3.11



震災により犠牲となられた御霊に深く哀悼の誠を捧げ、
そして復興への想いでふくしまがひとつになる瞬間。

令和6年3月11日(月) 14:30~15:40

場所：パルセいいざか 主催：福島県 共催：福島県市長会・福島県町村会

祈念式の模様は動画配信を行います



オンライン
献花

多くの方々に、追悼や復興の祈念をしていただくため、
令和6年3月1日にオンライン献花サイトを開設します。
ぜひ、皆さんの想いを伝えてください。

令和5年度 3.11ふくしま追悼復興祈念行事については、
特設サイト(令和6年3月1日~24日)をご覧ください。



東邦銀行若手行員 福島の“いま”を視察!

東日本大震災・原子力災害から12年が経過した福島の状態を知り、「復興への想い」を新たにするため、地元金融機関である株式会社東邦銀行は、福島県と連携し、相対地域の企業等を若手行員が視察しました。

福島RDMセンター



タニコー株式会社 福島小高工場



～ご縁の先に「共創」～

浪江町に建設された會澤高圧コンクリート株式会社の新たな拠点を視察し、最も印象に残ったのは、最新技術を活用したコンクリート3Dプリンターです。地元福島、そして震災により被害を受けた町から、多くのアイデアを生み出し、様々な方々と技術や考え方を結ぶ場所を目指して、国内外に最新技術を発信していることをとても誇りに感じました。私も、復興や、技術の発展に少しでも貢献していきたいと思えます。



安島 緑
湯本支店

～「食」生活を支える～

普段身近に利用するコンビニや飲食店、また、病院や福祉施設において、タニコー社製の厨房機器が多く導入されていることを知りました。日本を代表するトップメーカーの製品が福島の地で製造され、全国や世界に届いていることの凄さや、福島県民としての誇らしさを感じました。実際に小高工場の方々からご説明を受け、工場内の見学もさせていただき、貴重な経験となりました。



若林 怜
会津営業部

福島ロボット テストフィールド



～「地域」発の輝き～

大震災を経験した地域に、社会実装に向け開発が進む様々なロボットの最先端技術が集まっている施設でした。今後の生活を担うロボット開発の一大拠点として、充実した環境が整備されていることに感銘を受けました。私自身も南相馬市で働いており、福島の復興を牽引する地域で勤務していることを再認識しました。今後も復興やお客さまのことを考えながら日々の業務に励みたいと思えます。



佐藤 蓮
原町支店

東京電力 廃炉資料館



～「自分事」の大切さ～

東日本大震災時に福島第一原子力発電所では何が起きていたのか、どのように事故は拡大したのかを詳しく知ることができました。また、私自身も小学6年生の時に被災を経験しましたが、今もなお続く原発事故の現状や課題について知らない事はばかりでした。私達は今後も、原発事故の問題と共生をしながら向き合う必要があると思います。記憶を風化させないためにも、福島の今に関心を持ち続けていきたいです。



岩本 円香
郡山営業部

